

# 飛躍

- チャレンジ
- 笑顔
- 学び

百周年記念碑『飛躍』本校校歌の「気高く伸びよ ともどもに…」そんな思いを受け継いで行きたいと、学校だよりを『飛躍』としました。  
今帰仁小HP



## 平和集会 「戦争は今帰仁にもやってきた ～生き抜くということ～」

宮城鶴子さんと仲嶺盛治さん、お二人とも私たちの住んでいる今帰仁村での戦争体験を講話してくださいました。防空壕に隠れていたこと、あっという間に自宅が焼けてなくなっていたこと、大井川周辺は、ほとんど焼けてしまい食べ物がなくひもじい思いをしていたこと、タンポポなど食べられるものは何でも口にしたこと等々、短い時間では語り尽くせない思いがあふれる講話でした。平和について考える大切な時間となりました。

宮城さんは仲宗根出身で長年、戦争について聞き取りを行ってきました。仲宗根の激しい戦争の様子を地元の子供たちにぜひ、伝えたいと講話をしてくださいました。

講話後、たくさんの疑問を持った子供たちが、もっと知りたいと質問していました。



低学年講師 宮城鶴子さん 85歳

仲嶺さんも仲宗根出身。6年生の時学校で竹槍を持ち訓練したことや乙羽岳やトーナカーに隠れていたことを熱く語ってくれました。戦争は国と国のけんか。子供たちにはとにかくけんかをしないで仲良くしてほしいと繰り返し訴えていました。



高学年講師 仲嶺盛治さん 90歳

6年

平和の礎 読み上げ  
平和学習の一環として

6年生では平和の礎に刻まれた今帰仁村の方のお名前を読み上げる取組に参加しました。今回の読みあげを通して、戦争で犠牲になった一人ひとりの命について考えることができました。



## 平和学習 平和の礎 読みあげと村内の戦跡巡り 6年

防空壕や軍艦の修理場、住民の避難壕、生活に欠かせない水場などを巡り当時の人々の苦しさに少しでも思いを馳せることができたのではないのでしょうか？

住民の水場（運天）



仲嶺さんが避難したトーナカー（謝名）